

小型・軽量・ローコストで、幅広い周波数(300MHz~6.1GHz)に対応。

縦・横置き、どちらでも使用可能。大型7セグLED表示で現在の減衰量が一目で分かります。

10dB、1dB、0.1dB単位で設定ノブが独立、ノブ切換え時にチャタリングやスパイクは発生しません。



<対応アプリケーション>

WiMAX / 携帯電話 / 無線LAN / RFID / Bluetooth / 微弱無線 / カーナビ / ETC / DSRC / 地デジなど

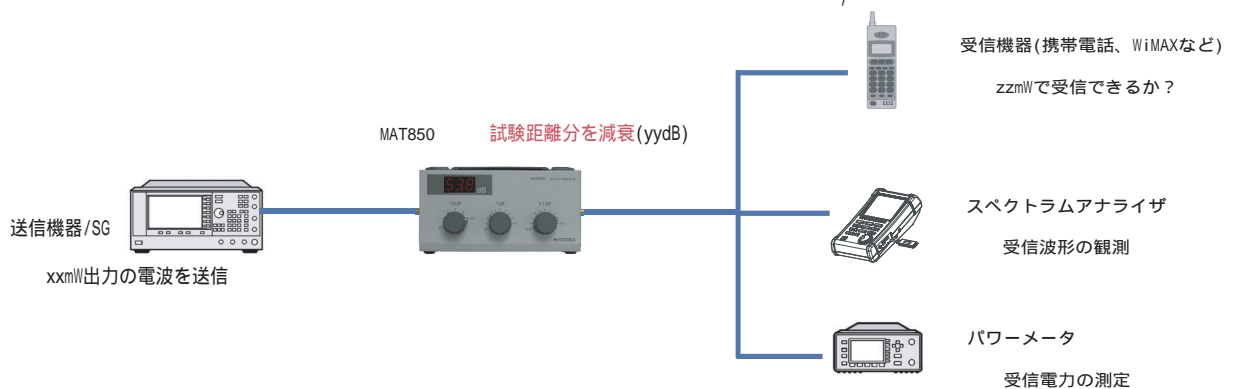
標準仕様

周波数範囲	300MHz ~ 6.1GHz
VSWR	1.8以下@1 ~ 4.5GHz 2.2以下@0.3 ~ 6.1GHz
最大減衰量	60dB
減衰量設定ステップ	0.1dB
確度	±0.6dB@0 ~ 15dB ±1.0dB@>15 ~ 35dB ±1.2dB@>35 ~ 50dB ±1.8dB@>50 ~ 56dB ±2.2dB@>56 ~ 60dB
(3.2GHz、 +10dBm入力にて)	
挿入損失	6.4dB以下@2GHz
使用最大入力	25mW@2dBコンプレッション
損傷入力レベル	+20dBm, 50VDC Max
入出力コネクタ	SMA (J)
電源	+9VDC (付属のACアダプタMA400による) MA400入力: 100 ~ 240VAC
大きさ・重さ	200(W) × 100(H) × 100(D)mm, 約1.8kg

アプリケーション例

有線接続での試験環境しか持たない場合も、MAT850を使用し送信機出力を減衰させる事で、各種無線(携帯電話、WiMAXなど)の通信試験のシミュレーションができます。

(送信レベルは各規格に合わせ、MAT850の使用最大レベルを超えないように、送信レベルを確定してください。)
また、規格値の大きいものは固定ATTの使用をお勧めします。



仕様・形状につきましては事前の予告なく変更する場合がございます。

MICRONIX
マイクロニクス株式会社

〒193-0934 東京都八王子市小比企町2987-2
TEL. 042(637)3667 FAX. 042(637)0227
URL: <http://www.micronix-jp.com> E-mail: micronix_j@micronix-jp.com

取扱店